

研究框架	跟踪指标	单位	频率	4月6日	4月7日	变化	涨跌幅	一年百分位
成本端	原油 (Brent)	美元/桶	日	62.7	62.9	0.3	0.4%	89%
	原油WTI	美元/桶	日	59.2	59.6	0.4	0.6%	89%
	PX (CFR台湾)	美元/吨	日	813	810	-3	-0.4%	90%
	东北亚乙烯	美元/吨	日	1060	1060	0	0.0%	88%
	石脑油裂解价差	美元/吨	日	132	122	-10	-7.3%	78%
	PX-原油价差	美元/吨	日	378	372	-6	-1.5%	89%
聚酯利润	POY (150D) 利润	元/吨	日	820	764	-56	-6.8%	91%
	DTY (150D) 利润	元/吨	日	440	415	-25	-5.7%	58%
	FDY (150D) 利润	元/吨	日	690	589	-101	-14.7%	91%
	短纤利润	元/吨	日	470	379	-91	-19.4%	24%
	瓶片利润	元/吨	日	405	304	-101	-25.0%	51%
	综合利润	元/吨	日	672	592	-80	-11.8%	90%
聚酯库存和负荷	短纤库存	天	周	-0.3	-2	-1.7	-566.7%	33%
	平均库存	天	周	16.5	15.6	-0.9	-5.4%	67%
	聚酯负荷	%	周	92.6	93.4	0.8	0.9%	96%
终端负荷	织机负荷	%	周	90	89	-1	-1.1%	86%
	加弹负荷	%	周	95	95	0	0.0%	96%
PTA期现货价格和价差	PTA现货	元/吨	日	4410	4520	110	2.5%	96%
	现货加工费	元/吨	日	388	522	134	34.4%	35%
	PTA外盘	美元/吨	日	630	630	0	0.0%	91%
	01收盘价	元/吨	日	4756	4798	42	0.9%	96%
	05收盘价	元/吨	日	4506	4546	40	0.9%	94%
	09收盘价	元/吨	日	4618	4662	44	1.0%	97%
	01基差	元/吨	日	-346	-278	68	19.7%	30%
	05基差	元/吨	日	-96	-26	70	72.9%	96%
	09基差	元/吨	日	-208	-142	66	31.7%	62%
	05-09价差	元/吨	日	-112	-116	-4	-3.6%	9%
	09-01价差	元/吨	日	-138	-136	2	1.4%	57%
01-05价差	元/吨	日	250	252	2	0.8%	85%	
PTA负荷和库存	PTA负荷	%	周	81	79	-1.7	-2.1%	4%
	PTA流通库存	万吨	周	220	230	10.2	4.6%	39%
乙二醇期现货价格和价差	乙二醇内盘	元/吨	日	5297	5318	21	0.4%	92%
	油头利润	元/吨	日	418	473	56	13.4%	87%
	煤头利润(现金流)	元/吨	日	234	255	21	8.8%	90%
	乙二醇外盘	元/吨	日	673	676	3	0.4%	92%
	01收盘价	元/吨	日	5030	5000	-30	-0.6%	97%
	05收盘价	元/吨	日	5191	5197	6	0.1%	93%
	09收盘价	元/吨	日	4959	4968	9	0.2%	96%
	01基差	元/吨	日	267	318	51	19.1%	91%
	05基差	元/吨	日	106	121	15	14.2%	83%
	09基差	元/吨	日	338	350	12	3.6%	90%
	05-09价差	元/吨	日	232	229	-3	-1.3%	9%
09-01价差	元/吨	日	-71	-32	39	54.9%	57%	
01-05价差	元/吨	日	-161	-197	-36	-22.4%	85%	
乙二醇负荷和库存	煤开工负荷	%	周	64	62	-2	-3.6%	94%
	整体开工负荷	%	周	76	74	-2	-2.1%	92%
	库存 (CCFEI)	万吨	周	62	60	-2	-2.9%	2%
	港口库存	万吨	周	59	56	-3	-5.4%	2%
	张家港库存	万吨	周	24	22	-2	-9.3%	2%

周聚酯产业链整体受低估支撑, 表现为企稳反弹为主, 基本符合预期。其中短纤近期利空因素较多 (新疆棉事件、交割厂库增加) 等, 表现较弱。

PTA

整体观点维持上周判断。目前PTA自身的利润偏差, 生产企业多半在亏损中, 当前不少工厂步入检修, 预计PTA加工费存在修复空间; PX因PTA检修, 需求收缩, 加工费低位震荡。从最近两周盘面的表现来看, PTA盘面加工费受检修支持低位反弹, 基本符合预期。预计PTA加工费在600-700元/吨会存在较大压力。

乙二醇

整体观点维持上周判断。MEG仍然处在强现实弱预期格局中, 强现实体现在近端偏低的库存, 从目前的供需情况来看, 国内供应基本恢复到高位 (近期部分装置开启季节性检修), 进口从到港预报来看暂未完全恢复, 下游聚酯负荷维持, 短期整体供需有望延续偏紧。弱预期体现在随着进口的恢复和后期的投产, 乙二醇低库存现状不可持续。在库存没有进一步大幅去化的情况下, 市场提前交易弱预期。从最近市场表现来看, 乙二醇库存仍处在低位, 我们认为4月05合约交易逻辑将回归偏紧的现实端, 下游补库将为乙二醇近端走强提供驱动力。59正套仍可关注。

短纤

受近期利空因素集中释放, 短纤表现弱于产业链其他品种。从目前的估值水平来看, 短纤利润已大幅回落, 在成本端有支撑的情况下, 短纤继续下跌空间已十分有限。终端消耗原料备货已持续一个月左右, 在开工和订单并未走弱下, 预计终端新一轮库存回补将为短纤带来上行驱动。

操作建议: EG59正套; PF7-9正套; 多PF07; 风险在于原油大跌。

风险提示: 报告中的信息均来源于公开可获得的资料, 信达期货有限公司力求准确可靠, 但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证, 据此投资, 责任自负。未经信达期货有限公司授权许可, 任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。